2024.2.10（ver2）

『ヤング・エグゼクティブ・セミナー』
開催のご案内

（2024年度）

一般社団法人日本アスペン研究所

〒106-0032 東京都港区六本木 6-15-21 ハークス六本木ビル 2 階
TEL:03-6438-9208
URL https://www.aspeninstitute.jp

古典を手掛かりに、将来のリーダーを育成する

ヤング･エグゼクティブ･セミナー

“自分の考え方の基礎をもう一度積み上げ直させてもらった感じがします。
***なぜ自分がそういう決断をするのか、そしてそれは何に基づいているのか**という、*
自分の思考や価値観の土台をたえず崩しては確認し直し、
築き直すことの必要性を認識させられました。（参加者からの声）

次世代を担うリーダーには、戦略立案から、業務遂行、マネジメントを行う知識、スキルの習得は不可欠です。同時に、多様性の受容、誠実性や倫理性など、自らの判断軸を持つ重要性は益々高まっています。「人間力ある人材が必要」という言葉を耳にしますが、個人の価値観が行動として表われ、これを受けとめる人々が「人間力がある」と判断していると考えられます。それはすぐに身につくものではなく、自ら考え、対話を通して異なる考えに刺激され、気づきを得ることを積み重ねて、長い日々の中で育まれていくものです。

「ヤング･エグゼクティブ･セミナー」は、将来のリーダーとして、人間的な深みを備え、巨視的な経営姿勢をもった人材を養成するため、古典という媒体と対話という方法を通じて、自らを見つめ直し、自身の理念や判断軸を育む場を提供して参ります。

【概要】

✤会　場　下記のいずれかの会場となります。(4 頁参照)

セミナーハウス『クロス･ウェーブ府中』（東京都･府中市）

＜ アクセス：JR「北府中」駅から徒歩約 10 分 ＞

湘南国際村センター（神奈川県･三浦郡）

＜ アクセス：JR「逗子」駅からバス約 30 分 ＞

国際高等研究所（京都府･木津川市）

＜ アクセス：近鉄京都線「新祝園」駅からバス約 10 分 ＞

リンク･フォレスト（東京都･多摩市）

＜ アクセス：京王または小田急「多摩センター」駅から徒歩約 12 分 ＞

セミナーハウス『クロス･ウェーブ幕張』（千葉県･千葉市）

＜ アクセス：JR「海浜幕張」駅から徒歩約 5 分 ＞

✤対象者　企業の 30 代～40 代のマネジャークラス、官公庁、NPO･NGO 関係者、学者･研究者など、現在またはこれから**指導者としての責任を負う方々**

✤主な狙い　・　リーダーとして判断し行動するための深い『洞察力』と『価値軸』を涵養する

・　多様な世界へと『視野』を拡げ、『理想』を構築し、人間力を高める

・　『内省』する力を養い、『対話』の重要性と方法について体験的に学ぶ

✤構　成　　モデレーター、リソース･パーソンを含め最大 20 名

【プログラム】

	1 日目（金）	2 日目（土）	3 日目（日）
朝食			
午前の部		8:30～12:30 セッションⅡ「認 識」	8:30～12:05 セッションⅣ「社 会･デモクラシー」
		昼食	昼食
昼食			
午後の部	13:00～14:30 オープニング･セッション 自己紹介 オリエンテーション	12:50～13:35 セッションⅡのつづき	12:50～15:00 総括セッション
		自主研修（ｾｯｼｮﾝの準備）	
	14:40～18:40 セッションⅠ「世界・日本」	14:30～18:35 セッションⅢ「ヒューマニティ」	解 散
	18:50～20:00 夕食	18:50～20:50 夕食 ＆ ﾘﾌﾚｸｼｮﾝ･ﾀｲﾑ	

※セッションの流れは上記の通りですが、時間が若干前後する場合もあります。ご参加確定後にお送りする「詳細案内」にて、プログラムをご確認ください。

【モデレーターとリソース･パーソン】

セミナーの中で、“対話”を活性化させ、適切な方向へと導く重要な役割を担うのが、『モデレーター』です。また、深い学識と豊富な知見を持ち、対話の質を高め、より実り多きものとなるよう助言してくださるのが、『リソース・パーソン』です。

当セミナーでは、学界、産業界の優れた方々に『モデレーター』および『リソース・パーソン』を務めていただいております。

≪順不同≫

村上 陽一郎	東京大学	名誉教授
猪木 武徳	大阪大学	名誉教授
関根 清三	東京大学	名誉教授
大橋 容一郎	上智大学	名誉教授
押村 高	青山学院大学	教授
荻野 弘之	上智大学	教授
堂目 卓生	大阪大学	教授
瀧　一郎	大阪教育大学	教授
苅部 直	東京大学	教授

他　（2023.12.6現在）

【日本アスペン・ヤングエグゼクティブ・セミナーで取り上げる文献】

東洋・西洋の古典およびコンテンポラリーな文献から精選し、抜粋・編集した日本独自のテキストを使用します。

〈西　洋〉

オルテガ	「大衆の反逆」
シェイクスピア	「ジュリアス・シーザー」
プラトン	「パイドロス」
アリストテレス	「形而上学」
パスカル	「パンセ」
カント	「道徳形而上学の基礎づけ」
デューウィ	「哲学の改造」
ベルクソン	「道徳と宗教の二源泉」
ヒポクラテス	「古い医術について」
ヘンリー・D・ソロー	「ウォールデン」
J・S・ミル	「女性の解放」
リンカーン	「ゲティスバーク演説」

〈東　洋〉

夏目漱石	「現代日本の開化」
森　鴎外	「普請中」
内村鑑三	「余は如何にして基督信徒となりし乎」
孟子	「孟子」
紫式部	「源氏物語」
	「平家物語」
鈴木大拙	「東洋的な見方」
清沢　冽	「暗黒日記」
今道友信	「エコエティカ」

【参加に関して】

✤使用言語　日本語

✤参加条件　セミナーの場で、より思索を深め、有意義な対話を行うため、必ず**宿泊も含め全日程**ご参加いただきます。

✤参加料金

会員企業 29 万 7 千円、賛助会員企業 32 万 4 千円、一般企業 34 万 6 千円(各税別)

※協賛企業は、協賛いただいた時点から、その年度開催ｾﾐﾅｰのみ正会員価格

✤お申込方法

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、yg-s@aspeninstitute.jp 宛てに、

各回の申込締切日までにお送りください。

もしくは、以下の URL よりお申込みいただくことも可能です。

https://www.aspeninstitute.jp/seminar/young_executive/

✤開催日程とお申込締切日

第 142 回	2024 年 7 月 26 日(金)～28 日(日) 一次締切 5 月 17 日 ／二次締切 6 月 10 日	ｵﾝﾗｲﾝ･ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：6 月 25 日(火) 18:00～19:30	会場：ｸﾛｽ･ｳｪｰﾌﾞ府中
第 143 回	2024 年 8 月 23 日(金)～25 日(日) 一次締切 6 月 14 日 ／二次締切 7 月 8 日	ｵﾝﾗｲﾝ･ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：7 月 23 日(火) 18:00～19:30	会場：ｸﾛｽ･ｳｪｰﾌﾞ府中
第 144 回	2024 年 9 月 20 日(金)～22 日(日) 一次締切 7 月 10 日 ／二次締切 8 月 5 日	ｵﾝﾗｲﾝ･ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：8 月 20 日(火) 18:00～19:30	会場：湘南国際村ｾﾝﾀｰ（逗子）
第 145 回	2024 年 10 月 18 日(金)～20 日(日) 一次締切 8 月 1 日 ／二次締切 9 月 10 日 **※2 クラスでの同時開催**	ｵﾝﾗｲﾝ･ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：9 月 26 日(木) 18:00～19:30	会場：湘南国際村ｾﾝﾀｰ（逗子）
第 146 回	2024 年 11 月 8 日(金)～10 日(日) 一次締切 8 月 28 日 ／二次締切 9 月 24 日	ｵﾝﾗｲﾝ･ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：10 月 8 日(火) 18:00～19:30	会場：湘南国際村ｾﾝﾀｰ（逗子）
第 147 回	2024 年 11 月 22 日(金)～24 日(日) 一次締切 9 月 13 日 ／二次締切 10 月 7 日	ｵﾝﾗｲﾝ･ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：10 月 22 日(火) 18:00～19:30	会場：国際高等研究所（京都）
第 148 回	2024 年 12 月 6 日(金)～8 日(日) 一次締切 9 月 25 日 ／二次締切 10 月 21 日 **※2 クラスでの同時開催**	ｵﾝﾗｲﾝ･ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：11 月 5 日(火) 18:00～19:30	会場：湘南国際村ｾﾝﾀｰ（逗子）
第 149 回	2025 年 1 月 10 日(金)～12 日(日) 一次締切 10 月 28 日 ／二次締切 11 月 25 日 **※2 クラスでの同時開催**	ｵﾝﾗｲﾝ･ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：12 月 10 日(火) 18:00～19:30	会場：ﾘﾝｸ・ﾌｫﾚｽﾄ(多摩)
第 150 回	2025 年 1 月 24 日(金)～26 日(日) 一次締切 11 月 12 日 ／二次締切 12 月 4 日	ｵﾝﾗｲﾝ･ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：12 月 19 日(木) 18:00～19:30	会場：湘南国際村ｾﾝﾀｰ（逗子）
第 151 回	2025 年 2 月 7 日(金)～9 日(日) 一次締切 11 月 27 日 ／二次締切 12 月 18 日	ｵﾝﾗｲﾝ･ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：1 月 9 日(木) 18:00～19:30	会場：湘南国際村ｾﾝﾀｰ（逗子）
第 152 回	2025 年 3 月 7 日(金)～9 日(日) 一次締切 12 月 20 日 ／二次締切 1 月 20 日	ｵﾝﾗｲﾝ･ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ：2 月 4 日(火) 18:00～19:30	会場：ｸﾛｽ･ｳｪｰﾌﾞ幕張

◆上記日程、会場は、事情により変更になる場合もございます。

◆各回とも、セミナー開催の約1ヵ月前に Zoom によるオンライン・オリエンテーションを行いますので、必ずご参加ください。

オンラインの際の必要設備：PC(ディスプレイは 13 インチ以上を推奨)、通信環境(有線 LAN を推奨)、WEB カメラ、マイク、スピーカー(内臓または外付け)。オリエンテーションでは、模擬セッションを行いますので、スマートフォンなどの携帯端末での接続は推奨いたしません。

✤申込締切日と参加確定について

・　原則、各回の一次締切の翌営業日もしくは翌々営業日に参加確定の通知をメールでお送りいたします。

・　参加者ご派遣の意向があり、該当者がまだ確定していないという場合、ご予約を受付けます。
一次締切以降も、二次締切迄の予約の継続は可能ですが、予約継続中に予約をリリースされた場合は、予約リリース料を申し受けます。

・　一次締切以降は、申込みと予約以外の残席について、定員に達するまで、もしくは二次締切まで、先着順で受付け、順次参加確定の通知を差し上げます。
※　一次締切の時点で、予約も含めて定員を超えた場合は、会員企業様を優先させていただきます。

✤テキストの発送　一次締切後の参加確定の通知にて、テキストの発送日をお知らせ致します。

✤お支払方法　参加確定後、ご指定の送付先に請求書をお送りいたします。請求書に記載の期日までにお振込みください。

✤キャンセル料金　お申込み後キャンセルされる場合につきましては、下記のとおりキャンセル料金を頂戴いたしますので、ご了承ください。

【キャンセル料金】

参加確定通知後ﾃｷｽﾄ発送済みの場合	￥30,000（税別）
セミナー開催 45 日前～8日前 （開催日初日を含まず起算）	参加料金の 3 割（税別）
セミナー開催 7 日前～開催 2 日前 （開催日初日を含まず起算）	参加料金の 4 割（税別）
開催日前日および開催日当日	参加料金の 5 割（税別）

※参加確定通知後ﾃｷｽﾄ未発送の場合は、2 万円（税別）を申し受けます。

※本セミナーは、事前に多量のテキストをお読みいただいたうえでご参加いただきます。そのため、キャンセルが発生しても追加募集することが難しいこと、また外部施設を会場としていることもあり、施設に対する違約金も発生することから、お客様のご都合によるキャンセルには、上記のようなキャンセル料金を設定させて頂いております。何卒ご了承ください。

✤予約リリース料金　一次締切日以降に予約を取り消した場合は予約リリース料 2 万円（税別）を申し受けますので、ご了承ください。

✤参加日程の変更　お申込み後、参加日程を変更される場合につきましては、上記のキャンセル料金を頂戴いたしますが、新しい日程でのセミナー参加料金につきまして、お手元にテキストがある場合は、￥10,000（税別）のテキスト代を引いた額をご請求させていただきます。

✤開催中止の場合　セミナーへの参加お申込人数が原則 12 名に満たなかった場合には、また、台風等の自然災害時に交通機関の運行状況等を考慮した結果、やむを得ずセミナーを中止することがございます。中止を決定した場合には、すでにお申込みいただきましたお客様には速やかにご連絡を申し上げ、また、ご入金された受講料を返金させていただきます。

✤お問合せ先

一般社団法人日本アスペン研究所　三村
〒106-0032　東京都港区六本木 6-15-21　ハークス六本木ビル 2 階
TEL:03-6438-9208　FAX:03-3405-1668
E-mail: yg-s@aspeninstitute.jp

【「ヤング・エグゼクティブ・セミナー」参加者の感想】

このセミナーで得た最大のものは、

— 古典をじっくり読むことで色々な局面において本質に迫り、判断することの大切さを改めて知ることができた。

— 人間が物事の本質について考えることの重要さについて考えることが出来た。

— 人生観、倫理観、世界観を持とうと努力することの大切さ、その価値を共有できた仲間。

— 視野を広げることができ、また物事を判断する上でのよりどころとなる自分の考えが参加前とは明らかに違っていることが自分でも認識できた。
（特に倫理観、義を重んじる心に大きな影響があった。）

— 自分が（人間が）素晴らしい生き物である事を思い出させてくれました。ここまで知る事に欲がある自分の姿を再び呼び戻してくれた Aspen に感謝。

— 自分の知識・読解力・思考力の足りなさを認識するとともに人間としての広さ、深さ、志を高く持つことを教えられた。
今後自分自身をより高めていくことの必要性と足らない部分を認識できたと思う。

— 対話の有用性、考えることの重要性を知った。
古典や日本語などが先人の残した財産と認識できたこと。
自分がこれまで時間を無駄にしてきたのではないかとの反省ができた。

— 出席者の方々と教材より自己を見直すきっかけとなったこと。
古典・哲学に興味を持つきっかけとなったこと。

— 新しい世界観、新しい視点を得ることができた。

— 自分の気付き、先人のすばらしさ。

— 古典を読み込むことの意義を再発見できた。